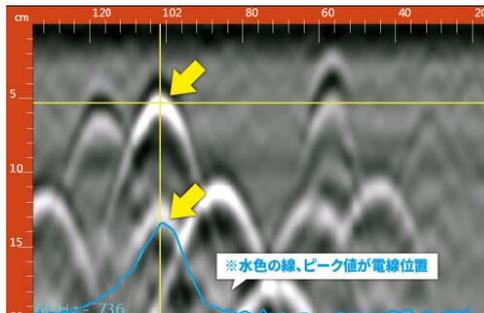


最新コンクリート内部探査機の紹介

分類コード	(工法(システム) 機器 材料)		
関連分類コード			
事例集リンク	(有 無)		
問合せ先	会社名	KEYTEC(株)	T E L 03-5534-8881
	部署	営業部	F A X 03-5534-8883
	住所	〒104-0051 東京都中央区佃 1-11-8 ピアウエストスクエアビル 3F 355 号室	
	E-mail・URL	E-mail : info@key-t.co.jp	URL : http://www.key-t.co.jp/
内容	対象構造物	コンクリート構造物全般	
	項目	鉄筋位置確認、かぶり厚さの測定、非金属管（電線管・CD管等）位置確認、 空洞・クラック・ジャンカ位置確認、舗装・床板厚さ測定等	
	使用機器	ストラクチャスキャン SIR-EZ XT 上記オプション品：電線管判別ユニット AC Line Trac	
使用実績	道路、橋梁、鉄道、通信、原子力発電所、建築物等での		
	改修・耐震補強工事等		
<p>ストラクチャスキャン SIR-EZ XT</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p>《機器の特長》</p> <p>本機器は、シリーズ業界最高周波数 2,700MHz を使用し、高分解能と高深度の相反する性能を両立させた最新型電磁波レーダ（鉄筋探査機器）です。</p> <p>▶あらゆるシーンでの測定を可能に</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コンクリート内部探査深度：40cm ・荒い路面も測定簡単：車高 8mm（アンテナ底面と測定面） ・最先端の 6.5 インチ高解像度スクリーン（画像表示幅従来より 1.5 倍！） ・操作ボタンのシンプル設計&タッチパネルにより操作性が向上 ・エクステンションポールを使用することで壁や天井、床の探査が容易に（オプション） ・活電線の探査が可能！（オプション） <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div>			

電線管判別ユニット AC Line Trac (上記機種オプション品)



《機器の特長》

電線管判別ユニットは、上記の機種“SIR-EZ XT”の前部に取り付けることにより、活電線（電流が流れている電線）を即時に探査することができるオプションユニットです。活電線からの信号は、下記右図に示すようにレーダ探査画面上に水色（緑色）の線で示されることから、そのピーク値と一致する山形波形を活電線管と判断します。このユニットを取付けることにより、これまで判別が難しかった活電線の判別が容易になり、電線切断事故を防ぐことが可能になります。

《仕様》

▶SIR-EZ

測定方式：電磁波レーダ方式

測定深度：2～400mm

測定レンジ設定：10,20,30,40,50cm

アンテナ中心の周波数：2.7GHz (2,700MHz)

比誘電率設定範囲：2～20

電源：バッテリー駆動（2.5時間但しLED低照度）※充電器にはバッテリーリフレッシュ機能付き

寸法：約157(W)×184(H)×236(D)mm

重量：約1.8kg（バッテリー装着時）

車高：8mm

表示のサイズ：6.5インチ

ディスプレイ解像度：1024×768

保護等級：IP65

▶AC Line Trac（オプション品）

探査対象：活電線（交流）



参考文献(発表論文)

—

特許取得

・有 ・無 ・出願中

資料作成日

2017年6月